

2025 年6月 23 日

各 位

Abalance 株式会社

**ブルガリアの太陽光発電所開発における当社連結子会社 WWB 株式会社の
現地企業2社との覚書締結(3者間)に関するお知らせ**

当社(代表取締役社長:岡田 竜介)連結子会社の WWB 株式会社(以下「WWB」)は、ブルガリアの太陽光発電所開発に関し、現地企業の GREEN SOLAR ENERGY(以下「GREEN 社」)及び KAIMON BULGARIA AD(以下「KAIMON 社」)との3者間で本年5月 28 日に覚書(以下「本覚書」)を締結しましたのでお知らせします。

EU(欧州連合)では 2024 年6月に「ネットゼロ産業法(NZIA)」が成立し、2030 年までに EU の脱炭素技術に関する製品の需要の 40%以上を域内生産品で賄う目標が法制化されるなど、脱炭素化へ向けた動きが加速しています。同域内のブルガリアでも、政府はエネルギー分野の脱炭素化へ向け、再生可能エネルギー発電における太陽光技術の普及を促進する計画を推進しています。EU 加盟国の国家エネルギー・気候計画(NECPs)最終版/WEM シナリオによると、ブルガリアの太陽光発電新規導入量は 2022 年の 1.7GW(ギガワット)から 2025 年には 3.7GW まで拡大すると予測されており、更に 2030 年には 5.4GW まで伸長すると見られています。

このような市場動向を背景に、WWB を含む3社において、今後ブルガリアにおける太陽光発電所の開発、資金調達及び運営において協力関係を構築し、本覚書締結日から3年以内に総発電容量 300MW(メガワット)の達成を目指します。

各社の役割として、WWB は、太陽光発電所のプロジェクト計画、資金調達及びその実施において、保有する専門知識、技術ノウハウ及び各種支援を提供します。GREEN 社と KAIMON 社は、それぞれブルガリアにおける必要な許認可の取得、土地取得及びプロジェクト実施において、現地の知識、リソース及び支援を提供します。

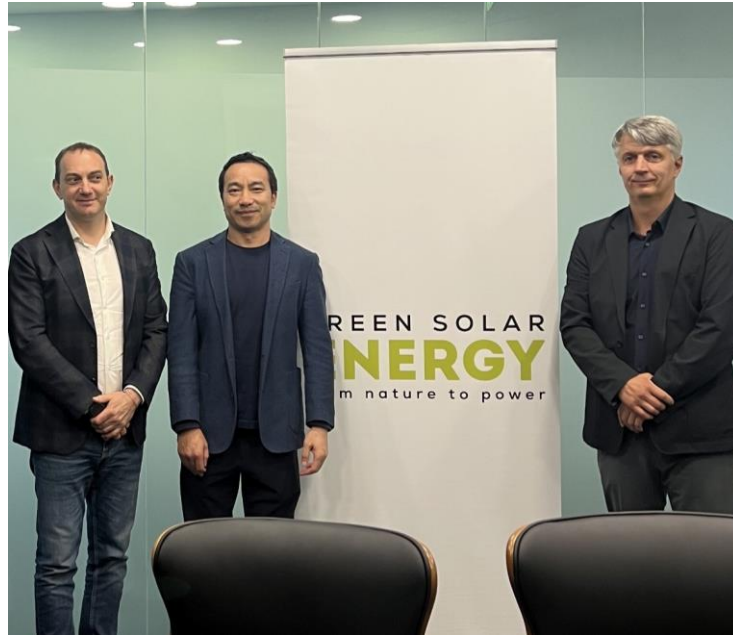
当社は太陽光関連製品を中心に、グリーンエネルギーの総合カンパニーとして国内外で事業を展開させてきました。WWB は当社グループにおけるグリーンエネルギー事業の中核会社として、今後も事業拡大に取り組み、国内外における環境負荷低減及びカーボンニュートラル実現へ向けた取り組みに貢献してまいります。

GREEN SOLAR ENERGY の概要

代表者:	Martin Yanev
所在地:	Abacus Business Center, Floor 3, 118 Bulgaria Boulevard, Vitosha District, Sofia 1404, Bulgaria
事業内容:	太陽光発電システム等再生可能エネルギーに関する建設、設置、保守
URL:	https://greensolarenergy.bg/

KAIMON BULGARIA AD の概要

代表者:	Ivan Andonov
所在地:	Nikola Karev Street 49, Floor 3, Severen District, Plovdiv, Bulgaria
事業内容:	原材料製品の卸売、販売、仲介業等
URL:	—



Green 社代表の Martin Yanev 氏(左)、当社取締役の龍 潤生(中央)、KAIMON 社代表の Ivan Andonov 氏(右)

以 上

【本件に関する問い合わせ先】 Abalance 株式会社 IR・広報部
お問い合わせフォーム : <https://www.abalance.jp/contact/>